

第 112 回 計測技術委員会議事録

日 時 平成 18 年 11 月 2 日 (木) 10:30～11:30
場 所 京都テルサ 第 4 会議室
出席者 委員長 信太(佐賀大)
委 員 伊澤(菊水電子)、内田(電通大)、大木(日電検)、大谷(アンリツ)
小野(日本大)、田辺(電中研)、仲嶋(三菱電機)
幹 事 作本(日電検)
幹事補佐 白井(日電検)

資 料

- 112-1 第 70 回基礎・材料・共通部門研究調査運営委員会議事録
- 112-2 平成 19 年度 計測技術委員会活動計画(二次案)
- 112-3 平成 19 年度 計測研究会開催予定(二次案)
- 112-4 平成 18 年度 計測技術委員会活動状況
- 112-5 平成 18 年度 計測技術研究会開催状況
- 112-6 活動資金申請書
- 112-7 平成 18 年度 計測技術委員会活動状況報告
- 112-8 基礎・材料・共通部門からの提案一覧

議 事

1. 議事録の確認

- ・p.2 ↑ 14「電気通信大学のサーバー」を「レンタルサーバー」に修正した後、承認された。

2. 運営委員会報告(平成 18 年 11 月 1 日開催分)

白井幹事補佐(信太委員長代理出席)より、資料 112-1 に基づき以下の報告があった。

イ. 調査専門委員会の解散(1 件)および新設(3 件)が承認された。

[解散]

- ・高速電力線通信システムと EMC 調査専門委員会 (電磁環境技術委員会)

[新設]

- ・電磁波・情報セキュリティ技術調査専門委員会 (電磁環境技術委員会)
- ・磁気利用センシングシステム高機能化調査専門委員会 (マグネティックス技術委員会)
- ・雷放電シミュレーション技術の現状とモデル間の相互比較調査専門委員会 (放電技術委員会)

ロ. 共通英文論文誌

- ・John Wiley 社と契約を締結し、当初の 2 年間はオンラインジャーナルが無料配布される。

ハ. 活動資金について

- ・ 計測技術委員会から申請した活動資金が承認された。用途はホームページの更新である。

3. 平成 19 年度活動計画並びに計測研究会開催二次案

作本幹事より資料 112-2 および 112-3 に基づき、平成 19 年度活動計画並びに計測研究会開催二次案について説明があった。

- ・一次案と変更はない。平成 20 年 2 月の「光応用計測」および 3 月の「磁気応用計測」の研究会は、それぞれ 1 月および 2 月開催に訂正する。また、「光応用計測」の研究会については、光応用・視覚技術委員会と共同で開催するか検討したい。
- ・平成 20 年の全国大会は、3 月 19 日～21 日に福岡工業大学で開催される。
- ・各研究会の担当委員は次のとおりとする。

開催年月	テーマ	担当委員
平成 19 年 5 月	計測一般	作本
平成 19 年 6 月	電磁波計測	田辺、廣瀬
平成 19 年 7 月	計測一般	仲嶋、白井
平成 19 年 9 月	計測一般	伊澤、作本
平成 19 年 10 月	リモートセンシングおよび一般	佐山、浦塚
平成 19 年 11 月	計測一般	信太、白井、木本
平成 19 年 12 月	生体計測および一般	内田、稲垣
平成 20 年 1 月	光応用計測	小野、大谷
平成 20 年 2 月	応用磁気計測および一般	大木、白井

4. 平成 18 年度活動状況

作本幹事より資料 112-4 および 112-5 に基づき、平成 18 年度活動状況について説明があった。

- ・平成 19 年 1 月 19 日に開催を予定する「計測一般」の研究会は、2 月 2 日に変更する。また、2 月の「磁気応用計測」は 3 月に変更し、地方開催としたい。
- ・11 月の佐賀大学で開催された研究会の発表件数は 22 件に訂正する。

5. 活動資金について

白井幹事補佐より資料 112-6 に基づき、A 部門活動資金の申請について説明があった。

- ・「電気通信大学のサーバー」を「レンタルサーバー」に訂正し、再度電気学会に提出する。

6. 白井幹事補佐より資料 112-7 に基づき、平成 18 年度活動状況を A 部門運営委員会に提出したとの報告があった。

7. A 部門運営委員会から要請のあった電気学会長期ビジョンについては、再度幹事団で検討し、提出することとなった。

委員会終了後、株式会社島津製作所の見学を行った。

次回予定

日 時 平成 19 年 2 月 9 日(金)

場 所 未定